

学校だより 【福の里】

川越市立福原中学校
校長 長田 茂樹
2024. 1. 12 発行
第 9 号

【目指す学校像】生徒全員が輝くことができる福原中学校

《福中生の輝く笑顔は福中の宝物》

【福原小中目指す児童生徒像】小中9年間でキラリ！かがやく福原っ子

【目指す生徒像】

☆思いやりのある生徒

☆自ら学び、自ら考え、自ら行動する生徒

☆やり遂げる力を持った、たくましい生徒

☆自校を愛し、郷土を愛し、その発展に尽くす生徒

福原中学校2024年スタート

昨年は、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては大変お世話になりました。新しい年を迎えました。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。2024年も福原地区の地域の特色を生かし、家庭・地域との連携をさらに強化し、「福原の宝・力」である生徒を育む安全・安心な学校を、学校教育目標「知・徳・体のバランスのとれた人間性豊かな生徒の育成」を、「生徒全員が輝くことができる福原中学校」を目指します。本校の4つの伝統「あいさつ・歌声・清掃・ボランティア」を、3つの大事「自分・命・友達」を、1つの約束「いじめを絶対にしない、させない、許さない」を、大切にします。

そして、生徒を第一に考え、生徒に積極的に寄り添い、生徒一人一人がもっている「輝き」を伸ばし、健全な成長と自己実現に向けて教職員が一丸となって取り組んでまいります。これからも本校の教育活動へのご理解、ご協力、ご支援のほどよろしくお願ひいたします。今年辰年です。辰は天に昇る様子から昔より「成功」や「発展」の象徴として縁起がよいとされています。生徒には大きな夢、高い志を持ち、新たな挑戦、新たな創造に取り組んでほしいと思っています。

1月1日の元旦、私は4年ぶりに開催された福原地区元旦マラソン大会の開会式に参加しました。そこで、令和6年、最初にあった生徒は3年生の福中生でした。そこには輝く笑顔がありました。元旦マラソンには数人の生徒が参加していました。私は例年通り、1月2日、3日には東京箱根間往復大学駅伝（今年は第100回箱根駅伝）を見ていました。優勝した青山学院大学の選手の中に川越市内の中学校を卒業した選手がいました。10区を走った選手です。川越出身の選手の一生懸命がんばっている姿を見てとてもうれしかったです。とても感動しました。本校からも日本で、世界で活躍する生徒がいつかきっと出るだろうと思いながらテレビの前で応援していました。駅伝はどの大学の選手も思いや願いを襷に込めて、次の選手へ襷を託します。3学期には3年生から2年生へ、2年生から1年生へと先輩の思い・願いがこもった襷を後輩へ託してほしいと思います。令和6年1月1日（月）に「令和6年能登半島地震」、1月2日（火）に羽田空港で飛行機による事故がありました。年が明けてすぐに地震による災害や事故によって尊い命が失われ、甚大な被害を受けました。今も避難所で多くの方が生活しています。改めて防災や事故防止について考えていく必要があると強く感じました。

3学期は1年のまとめの学期であり、次年度への準備の学期でもあります。1年生にはこれまでの学校生活を振り返り、2年生になるための力を身に付けてほしいと思います。2年生には修学旅行を通して集団で培った力を発揮してほしいと思います。3年生には自己実現のために中学校3年間で培った力を発揮し、卒業後の進路を家族と話し合って自分の意志で決定してほしいと思います。そして、これからも中学校時代に出会った大切な仲間と今のこの出会いを大切に、毎日の授業、学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動等で自分自身の力をさらに伸ばしてほしいと思います。

1月9日（火）の3学期始業式の日には福原地区子どもサポートあいさつ運動がありました。朝、正門に保護者や地域の方がお見えになって生徒に声をかけていただきました。ありがとうございました。私も登校してくる生徒へ「おはようございます。」と声をかけると輝く笑顔で「おはようございます。」とあいさつが返ってきました。たくさんの元気をもらいました。【福中生の輝く笑顔は福中の宝物】